

<著者と語る・サイエンス読書カフェ 09 月 24 日>

「泣ける消費」

人はモノではなく「感情」を買っている

胸を打たれる、美しさに感動する、涙が出る……。人の心を動かすものはなにか？ この情動を、科学、生活、社会、経済など多角的な視点から見ることはできないか？

神経美学の研究者、石津智大・関西大学教授が最近、「泣ける消費」という本を出しました。

「泣ける」という感情を、私たちの消費行動や社会生活を読み解く手がかりにしてみたら……。涙を誘う映画、泣ける芝居など身近な娯楽を手がかりに、感情が動く仕組みと消費の構造をわかりやすく解き明かします。神経美学という難解な科学に多くの人たちをいざなう、その手引き書です。「心を揺さぶられること」にはどんな意味があるのかが、石津さんの本来の研究テーマです。神経科学、美学、宗教、哲学などを駆使してアプローチしようとするその奥に、「人の幸せとは何か」を見据えています。

神経美学という学問のねらい、会場で著者のお話をうかがいながら、セッションを進めます。

日時；2025 年 09 月 24 日(水)午後 6 時 15 分から

場所；東京・大手町、読売新聞本社 3 階、新聞教室(地下鉄・大手町駅 C-3 出口)

今回も、会場と、オンラインの両方を使って開催します。

参加費；会場 2000 円、オンライン 1800 円

問い合わせ；よみうりカルチャー大手町スクール事務局（03-3642-4301）

会場受講 <https://www.ync.ne.jp/otemachi/kouza/202507-18011601.htm>

オンライン受講 <https://www.ync.ne.jp/otemachi/kouza/202507-18011602.htm>

